

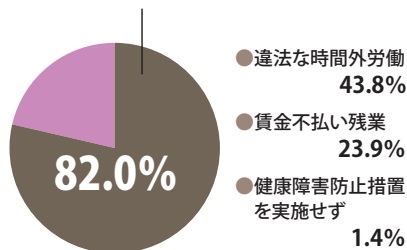
# なくせブラック企業

## 若者にまともな雇用を

まるで生き血をすするように、前途ある若者を低賃金で壊れるまでこき使うことをビジネスモデルに、急成長してきたブラック企業。一掃することが日本の未来のためにも緊急課題です。

取り締まりを強化させるとともに、労働法制の規制緩和策を転換し、雇用の安定で、質の悪い仕事に飛びつかざるを得ない状況をなくす必要があります。

8割以上の事業所が法令違反  
何らかの違反があった事業所



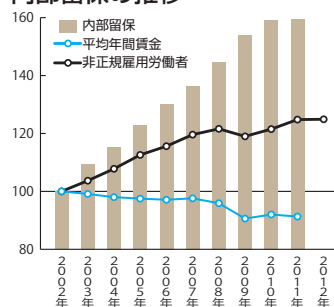
## 最賃1000円、賃金底上げで 人間らしい暮らしと景気回復を

デフレを脱却し、日本経済の元気を取り戻す特効薬は、働く人々の賃上げ、賃金の底上げです。

最賃1000円以上の実現など、人間らしい生活ができる賃金に改善させましょう。

均等待遇原則の確立で、非正規雇用労働者の賃金水準を引き上げるとともに、雇用の安定で正規が当たり前の社会にしていける必要があります。

勤労者の給与・非正規率・大企業の内部留保の推移 (2002年を100とした場合)



今こそ賃金アップ!



労働者が大切にされる日本に

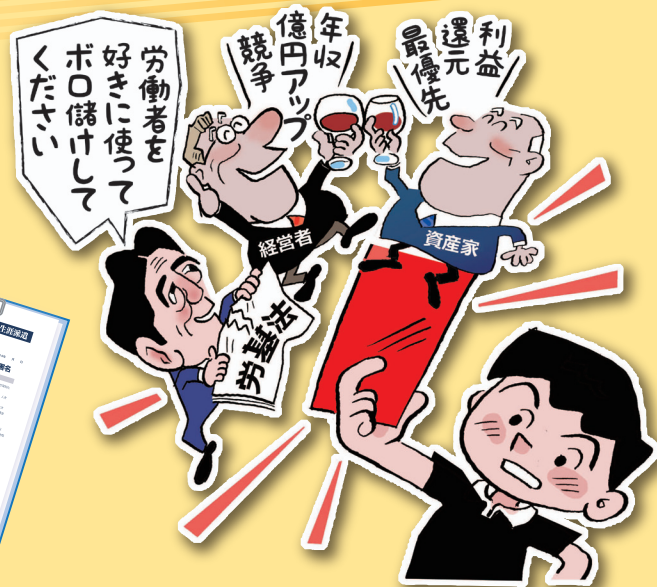
残業代ゼロ

派遣の自由化

解雇自由

# 安倍「雇用破壊」にレッドカード!

お願いします  
ご協力を  
請願署名に



安倍政権は、成長戦略の目玉として、雇用・労働法制「改革」を大々的にすすめています。しかし、その実態は、一握りのグローバル大企業の利益のための働くルールの全面破壊であり、日本中をブラック企業にしかねない大改悪です。

金儲けのために、働く人々や地域社会を犠牲にする安倍「雇用破壊」をストップさせましょう。



全労連・労働法制中央連絡会

# 安倍「雇用改革」の狙いは

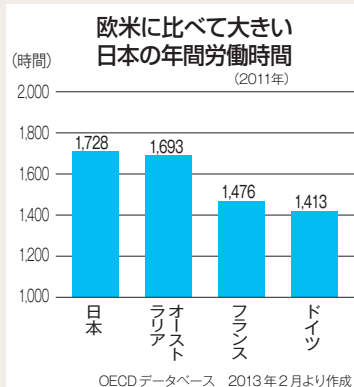
# 「世界で一番企業が活動しやすい国づくり」

労働者の生活・賃金を犠牲に  
大企業の儲けを最優先

## 1 「残業代ゼロ」制度 サービス残業合法化、過労死の多発

政府は、労働時間と報酬（賃金）のリンクを切り離れた新しい労働時間制度の準備を加速させています。日本の長時間労働は今でも問題になっているのに、こんなことを許せば、いっそうのノルマが課され、健康破壊や過労死の多発は必至です。

裁量労働制やフレックスタイム制の要件緩和も検討されており、労働時間の規制がなくなりかねない大改悪です。



## 2 労働者派遣は事実上の自由化 低賃金の使い捨てが当たり前前の社会に

労働者派遣はこれまで「臨時的・一時的な業務」に限られていました。派遣切りで明らかのように、不安定な働き方だからです。

ところが、今回の政府法案は、3年ごとに労働組合等の意見を聴きさえすれば、例え反対されても、企業は労働者派遣をいつまでも続けることができます。低賃金の労働者派遣への切り替えが大々的にすすみ、使い捨てが当たり前前の社会になってしまいます。



## 3 解雇規制の緩和 金さえ払えばいつでも首に

さらに政府は、外国企業の投資を呼び込むためという理由で、金さえ払えばいつでも首を切れる「解雇の金銭解決制度」の導入もねらっています。

今でさえ乱暴な首切りやリストラが横行しているのに、判例等の積み重ねで確立されてきた「整理解雇の四要件」をなくして、企業のリストラやり放題、首切り自由の社会にしようというとてもない構想です。

### 整理解雇の4要件

1. 人員整理の必要性
2. 解雇回避努力義務の履行
3. 被解雇者選定の合理性
4. 手続の妥当性

4要件すべてを満たしていなければ解雇は無効